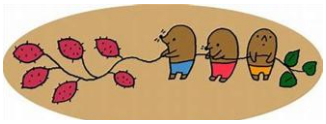
ほけんだより



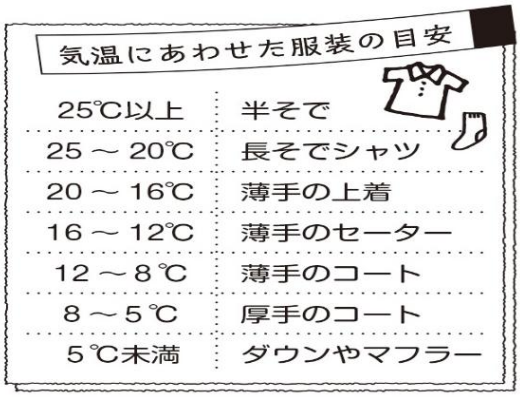
１０月号
千葉大学教育学部
附属特別支援学校

夏休み後、学校がスタートしてから１カ月。こんなに雨がずーっと降るのは初めてでした。そんな中、校外学習や宿泊、実習など多くの活動がありましたね。夏休み明け健康調査や学校生活でも感染症の流行は見られず、ホッとしていますが、今年度はインフルエンザの流行が早く、本校でも２名の罹患者がみられました。寒暖の差が大きい時期です。体調を崩すことのないよう、おたよりにもありますが、衣服の調節をしていきましょう。そして**登校前の健康観察（検温）をお願い**いたします！

１０がつのほけんもくひょう	めをたいせつにしよう

気温の変化に合わせて衣服の調節をしよう

10月は月の初めと終わりの気温差と朝晩の気温差が大きい月なので、衣服の調節が体調管理のポイントになります！肌着や上着で調整して体調管理をしていきましょう。



日本スポーツ振興センターのシステムが変更になります

学校でケガをした時などに、医療機関で記入してもらい使用する「医療等の状況」や「調剤報酬明細書」等の様式が、二次元コードが左上に印字されたものになります。

なお、システムの変更に伴い、今年の手続きの締め切り（学校への提出）は１１月２０日（金）になります。（不明なことがあればご相談ください）

１０月の保健行事

日時	対象	内容
５日（月）午前	中２・３・高２・３	駅伝大会前心電図検査
１５日（木）午前	高等部	体重測定
１６日（金）午前	中学部	体重測定
２０日（火）午前	小学部	発育測定
２６日（月）13：００～	希望者	健康相談（精神科花澤医師による）
２日・１６日・３０日（金）９：30～１５：００	SC 福田先生 来校	SC 来校時にお子さんの様子を見てもらい、後日保護者と面談する方法もありますので、担任や養護教諭までお知らせください。
７日・２１日・２８日（水）９：００～１２：００	SSW 渡邊先生 来校	お子さん・保護者の方の学校生活や家庭生活について一緒に考えてもらいたい時などご利用ください。担任や養護教諭までお知らせください。SSW（スクールソーシャルワーカー）来校時の少人数による勉強会なども実施しております。

スクールカウンセラーだより

令和８年 10 月
千葉大学教育学部
附属特別支援学校

半年を振り返って　～できたことの裏側を見てみましょう～

４月から半年が過ぎ、入学・進級をした子どもたちもいろいろな経験を積んできました。
ここで少し立ち止まって「何ができるようになったかな」ということに加えて、「どんなときにそれはできたのかな」ということを振り返ってみませんか。

「できた」の背景にはどんなことがある？
例えば、手順をわかりやすく分けることで見通しをもてて集中が続いた、最初だけ手伝ってもらえると取り組みをしやすくなって成功できた、など そうしたことが見えてくるかもしれません。
もしかしたら、時間に余裕があるときにはできる、ということなのかもしれません。

この半年の伸びは、「できた」「できない」だけではなく、「どうするとできる？」ということの変化もあるのではないでしょうか。
子どもたちの“成長”は、きっと、いきなり一人でできることではなく、必要な支えが少しずつ変化していくこと です。
成長は一直線ではありません。昨日はできたのに今日はできない、学校ではできたと聞いたのに家ではできない、ということもあります。
でもそれは、必ずしも「後戻り」ではありません。
そして、体調、気持ち、環境、疲れなどによっても、必要な支え方はきっと違ってくると思います。

今年度も折り返しになりました。
これからの半年も、私もスクールカウンセラーとして、子どもたちにとって力を発揮しやすいサポートはなにか、それぞれ過ごしやすい場とはどんなところなのかを考えながら、かかわっていければと思っています。
ご家庭でももしお困りのことなどありましたら、できないことをできるようにする、気になる行動をなくす、ということだけではなく、「どうしたらできる？」「どんなときにうまくいく？」を一緒に探すお手伝いができれば嬉しいです。

＊　相談ご希望の方へ
- 来校日は学校だより等でご確認ください。時間は９：30～15：00 になります
- 相談方法：基本的には来校による相談となります
- 相談は当日でもお受けできます（予約優先）
- ご予約は、電話、もしくは養護教諭の濱村先生や担任の先生を通してお申込みください

＊　予約電話：０４３-２５８-１１１１（学校代表）までお願いします

スクールカウンセラー　福田 理映子